

「海と自然と、いのちとつながる。— Connect with Everything —」開催概要

1 イベントコンセプト

海と自然と、いのちとつながる。

—Connect with Everything—

あなたの夏に、特別な景色を。

都心からわずか 15 分。

そこには、広大な海と自然の原点があります。

海と空と 40,000 本のひまわりと。

夏の夕暮れに、海と空が柔らかいオレンジ色に染まる頃、

それは海と地上が一体になる瞬間。

夏の夜の帳が下りる頃、自然とアートが調和したひまわり畑、

それは時間を超えていのちの鼓動、自然と人のつながりを感じる瞬間。

都心の喧騒から離れてこの景色に出逢うことで、

きっと、ここでしか体験できないあなただけの夏を手にすることでしょう。

2 花と光の演出

観覧車のそばには、今年も約 3,800 m²のひまわり畑（約 40,000 本）が登場。ひまわりの品種は、「ソニア」「バレンタイン」「はるかひまわり(復興ひまわり)」の3種です。昼間は、夏の太陽に向かって背筋をピンと伸ばして咲くひまわりに囲まれた別世界のような写真や、観覧車を背景に、色鮮やかな黄色いひまわりの写真を撮ることができます。夜のひまわりは光やアート作品と共に、昼間とは違ったここだけ、今だけの姿を見せてくれます。

この夏は、ぜひ、このひまわり畑にお越しください。



ひまわり畑の様子（2022 年 8 月撮影）

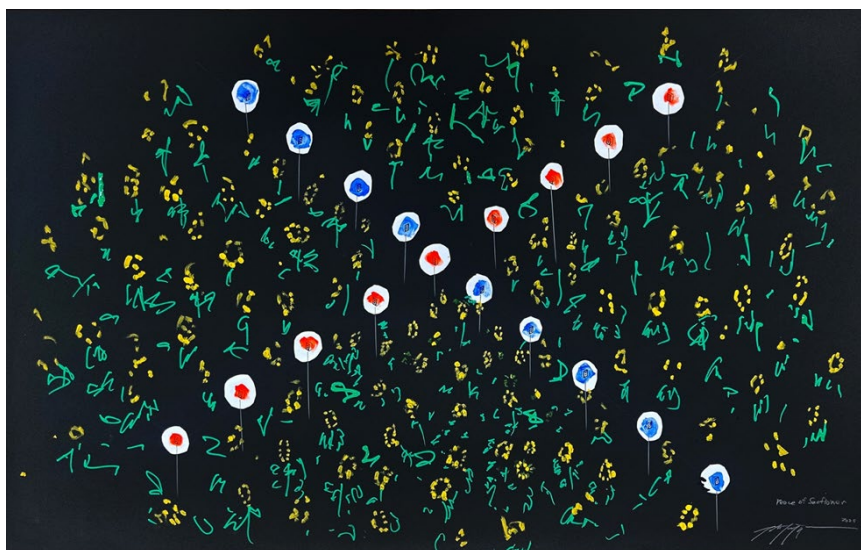
3 アート紹介

本イベントでは、アーティストの宮島達男氏を起用。「生命・永遠・関係性」をテーマに、夜のひま

わり畑を、デジタルカウンターを用いたアートで彩ります。出現したデジタルカウンターは、時間の流れ、生命のリズムや輪廻転生、そして自然との深いつながりを表現しています。広大な自然を感じられる葛西臨海公園で、アートを通じ、夏の特別な夜をお楽しみください。

作品名：Peace to the Sunflowers（ひまわり畑内） ※18時00分～20時30分点灯

ひまわり畑の中には、アーティスト宮島達男氏による、平和に暮らせる社会を希求した作品が夜間に出現します。「自然とアート」「時間と生命」「人と環境」をテーマに、ひまわり畑に 29 本のデジタルカウンターが設置されます。デジタルカウンターは、9 から 1 までカウントダウンし、それぞれのデジタルカウンターが、かけがえのない一人一人の「命」を表現しています。



ドローイング ©2025 Tatsuo Miyajima

■アーティストプロフィール

宮島 達男 (TATSUO MIYAJIMA)

現代美術家

1957 年生まれ。1988 年 ヴェネツィア・ビエンナーレ新人部門に招待され、デジタル数字を用いた作品で国際的に注目を集める。以来、国内外で数多くの展覧会を開催し、世界 30 カ国 250 か所以上で作品を発表している。1990 年 ACC の招きでニューヨーク滞在。1993 年 カルティエ現代美術財団の招聘でパリ滞在。

代表作に《Mega Death》(1999 / 2016)、《Counter Void》(2003、テレビ朝日蔵)、《Sea of Time '98》(1998) など。被爆した柿

の木 2 世を世界の子もたちに育ててもらう「時の蘇生・柿の木プロジェクト」(1995-) も推進している。1998 年 ロンドン芸術大学名誉博士授与。2006-2016 年 東北芸術工科大学副学長。2012-2016 年 京都造形芸術大学副学長。2020 年 芸術選奨文部科学大臣賞。 [Photo: Lisson Gallery Milano]



宮島 達男氏

■プロデューサープロフィール

杉山 央 (OU SUGIYAMA)

新領域株式会社 CEO／アートとテクノロジーの交差点に立ち“新しい体験＝新領域”を創出するプロデューサー。2018 年「MORI Building DIGITAL ART MUSEUM: EPSON teamLab Borderless」室長として世界最大規模の没入型ミュージアムの立ち上げを牽引。2023 年虎ノ門ヒルズ「TOKYO NODE」開業の責任者として、Rhizomatiks や蜷川実花との共創による革新的な体験型展覧会を連続して プロデュースした。2024 年新領域株式会社を設立。2025 年大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「いのちのあかし」計画統括ディレクター、2027 年横浜国際園芸博覧会 テーマ事業館・展示ディレクターを務め、アートとテクノロジーを横断しながら新たな体験と空間の創造に取り組んでいる。



杉山 央氏

4 その他

「海と自然と、いのちとつながる」というイベントコンセプトを、ご自宅でも再体験いただきたいという思いから、今回、宮島達男氏デザインによるシードペーパー（古紙を原料にした紙に花の種を漉き込んだペーパーのこと）をご用意いたしました。期間中の各日、アンケートやSNS投稿にご協力いただいた方に、先着順でプレゼントいたします。シードペーパーに吹き込まれたいのちをご自宅で育てながら、時間を超えたいのちの鼓動、人と自然との繋がりに、今一度思いを馳せてみませんか。（詳細は特設サイトをご確認ください。）



シードペーパーイメージ

■パークステートメント

東京都は、2040 年の都立公園のあるべき姿として、豊かな緑を育み、次世代につなぎ、国内外の人を惹きつける魅力を生み出す、一人ひとりのウェルビーイングに貢献する公園をめざしています。公園を利用するすべての方に、公園の新しい価値を提案、共有したいという思いから、都立公園の一部では、四季を通じた花と光の演出を行ってきました。

葛西臨海公園は、平成元年に緑と水と人のふれあいをテーマに五つのゾーンを配して誕生した歴史ある公園です。葛西臨海水族園や隣接する葛西浜公園と共に、広大な敷地を活かして、独自の自然環境を利用した取組を行っています。永きにわたり、海と深いつながりを持ってきた地域の歴史を踏まえながら、多様な生き物の生息・生育環境に配慮した環境整備を進めるとともに、海辺のレクリエーション空間としての魅力を向上させてきました。「生命」の源である海とつながり、人と自然の調和を五感で感じる葛西臨海公園は、自然環境を体感しながら、地球の未来に想いを馳せる貴重な場として、これからも役割を果たし続けていきます。

●「海と自然と、いのちとつながる。— Connect with Everything —」 特設サイト

<https://www.tokyo-park.or.jp/special/flowerandlight/kasai2025summer/index.html>



特設サイト

●東京都公園協会公式サイト（葛西臨海公園）

<https://www.tokyo-park.or.jp/park/kasairinkai/index.html>



東京都公園協会公式 HP

●葛西臨海公園公式 X（旧 Twitter）

@ParksKasai <https://x.com/ParksKasai>



東京都公園協会公式
X（旧 Twitter）